

2018 年度事業報告

(1) 2018 年度事業報告 (2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日)

[1]健康の推進に関する国内外諸団体との交流及び連携に係る事業

①14 回健康都市連合日本支部第総会・大会

日時：2018 年 7 月 19 日（木）～7 月 20 日（金） 参加自治体：33 参加者：765 名

会場：千葉県松戸市 森のホール 21

主催：健康都市連合日本支部、松戸市

主管：第 14 回健康都市連合日本支部総会大会実行委員会

後援：松戸医師会、松戸歯科医師会、松戸市薬剤師会ほか

協力：千葉県、認定 NPO 法人健康都市活動支援機構ほか

A. 健康都市連合日本支部総会

- ・千葉県理事長（日本支部顧問）より協議事項に以下 2 点を提示した。
 - 会員首長から未加盟の首長に加盟の働きかけを行うことを求めた。
 - 機構が「e ラーニング」による市民団体のエンパワーメントを事業化するにあたり、加盟自治体からコンテンツのアドバイスを求めた。
- ・事務局より 2017 年度の事業を報告し、2018 年度の事業計画を発表した。

B. 健康都市連合日本支部大会

- ・企業展示ブースの協賛により、大会実行委員会に資金提供を行った。

②健康都市連合（AFHC）理事会、第 8 回国際会議

テーマ：「私たちのまち、私たちの SDGs、私たちの歩み」 参加者：約 1200 名

会場：マレーシアサラワク州クチン市ボルネオ・コンベンションセンター

開催日：2018 年 10 月 17 日（水）～20 日（土）

主催：健康都市連合（AFHC）、サラワク州政府、サラワク州保健局ほか

A. 健康都市連合理事会

- ・同連合の方針や運営について協議し、機構の国際支援事業を報告した。

B. 第 8 回健康都市連合国際会議

- ・基調講演を翻訳し、機関誌「ヘルシーパートナーズ 02 号」に掲載した。

③第 27 回 MOA 美術館所沢児童作品展の協賛

表彰式：2018 年 12 月 16 日（日） 会場：所沢市民体育館サブアリーナ

主催：公益財団法人岡田茂吉美術文化財団

後援：文部科学省、外務省、厚生労働省、農林水産省ほか

協賛：認定 NPO 法人健康都市活動支援機構、飯能信用金庫ほか

- ・増岡参与が受賞者の児童 3 名に「みんなの健康都市賞」を授与した。

[2]健康の推進に関する支援、協力及び企画に係る事業

① ヘルシーパートナーズモデル事業 in 松戸市

A. 松戸白宇宙かぼちゃ小学校栽培 対象：4年生児童 62名
主催：松戸市立南部小学校、矢切小学校等 5校 後援：松戸市
協力：(一社) 松戸白宇宙かぼちゃの会、認定NPO 法人健康都市活動支援機構

- ・小学校5校が参加。栽培委員会を中心に児童約180人が種蒔きから苗の育成まで行った苗は契約農家に引渡し、学校毎に区画された畑で定植。収穫も児童の手で行った。
- ・収穫したかぼちゃは学校給食のほか、山崎製パン株式会社による「ミニかぼちゃイ」の商品開発に活用された。

B. 花育教室
日時：2018年7月10日(火) 10:40～11:25 対象：4年生児童 62名
主催：松戸市立矢切小学校
協力：認定NPO 法人健康都市活動支援機構、(一社) 白宇宙かぼちゃの会
講師：石戸明一氏(緑花星主宰、花育アドバイザー、埼玉県園芸指導者)

- ・「かぼちゃ小学校栽培」の一環として実施。自然との関わりや生命あるものへのやさしい気持ちを育てていく目的を学ぶと共に、感性や情操面の向上を目指した。

C. 松戸白宇宙かぼちゃ絵手紙コンテスト
表彰式：2018年10月6日(土)
来場者：合計384人(児童、園児と家族や関係者)
共催：(一社) 白宇宙かぼちゃの会 認定NPO 法人健康都市活動支援機構
後援：松戸市 協力：松戸市食生活改善推進員 協賛：山崎製パン株式会社
対象：小学校児童約180名及び園児約100名
各賞：松戸市長賞、松戸市教育委員会・教育長賞、松戸市議長賞、
山崎製パン株式会社松戸工場賞、山崎直子特別賞ほか

- ・「命を大切に作る感性」を絵手紙で表現し、家族や友だちなど多くの 人々にその気持ちを伝えてもらうために実施した。
- ・山崎製パン株式会社には「ミニかぼちゃパイ」を協賛いただいた。
- ・機構は企画をはじめ共用品(チラシ、ポスター、メッセージカード、参加賞、表彰状)の支給で協力した。

② ヘルシーパートナーズモデル事業 in 鎌ケ谷市

A. 鎌ケ谷市デリシャスウォーキング

日時：2018年10月2日（火）9:30 参加者：鎌ケ谷市民約100名

主催：鎌ケ谷市健康増進課

協力：鎌ケ谷市食生活改善協議会、健康づくりボランティア団体

協賛：認定NPO法人健康都市活動支援機構

内容：ウォーキング講座、ウォーキング、豚汁の試食と食育ほか

- ・食と運動と社会参画に取り組む健康ボランティア団体との連携が図れた。
- ・参加者が運動の習慣を身につけ、楽しみながら健康づくりに取り組み、生活を見直すきっかけづくりになった。

B. 鎌ケ谷市福祉健康フェア 2018 参加者：鎌ケ谷市民約800名

日時：2018年10月21日（日）9:30～14:00

主催：鎌ケ谷市福祉健康フェア実行委員会、鎌ケ谷市ほか

協賛：認定NPO法人健康都市活動支援機構

- ・地域のボランティア団体、福祉関係団体、健康に関わる団体が体験教室や模擬店により、市民に楽しみながら福祉と健康に触れる機会を提供した。

C. 鎌ケ谷市親子サンドイッチ教室

日時：2019年1月26日（土）10:00～13:00 参加者：親子9組（子供13名、保護者9名）

主催：鎌ケ谷市食生活改善推進協議会 後援：鎌ケ谷市

協力：認定NPO法人健康都市活動支援機構 協賛：山崎製パン株式会社

- ・鎌ケ谷市食生活改善推進員が山崎製パン株式会社の協力のもと開催。児童や園児、保護者たちが、親子で作る楽しさや食事の大切さを学んだ。
- ・食育による栄養バランスや生活習慣病の予防も学んだ。

③ ヘルシーパートナーズモデル事業 in 市川市

A. フレイル（虚弱）予防の講演

タイトル：人生100歳時代到来 フレイル予防とその実践

日時：2018年4月25日（水）15時～16時30分

参加者：健康都市推進員約50名 会場：全日警ホール（八幡市民会館）

講師：神谷哲郎氏（東京大学高齢社会総合研究機構特任研究員）

主催：市川市健康都市推進委員会 後援：市川市保健医療課

協力：認定NPO法人健康都市活動支援機構

- ・健康都市推進員が、地域ぐるみでフレイル予防に取り組む重要性を学んだ。
- ・フレイル予防の先進自治体である柏市への視察と、イベント（健康フェスタ）での同市フレイル予防サポーターとの連携につながった。

B. 市川健康フェスタ 2018

日時：2018年11月23日（祝・金）13時30分～16時00分 参加者：約200名
 共催：認定NPO法人健康都市活動支援機構 後援：市川市
 協賛：山崎製パン株式会社、株式会社はくばく
 会場：市川市文化会館B1階大会議室（ローズルーム）

- ・「防災と健康」をテーマに心身の健康、安心・安全なまちづくりに関する情報を参加者に伝えることができた。
- ・健康や福祉、防災をテーマに活動する市内外の団体と協働できた。

C. 親子食育講習会（サンドイッチ教室）

主催：市川市食生活改善推進協議会 後援：市川市
 協力：認定NPO法人健康都市活動支援機構
 協賛：山崎製パン株式会社

○第1回：幸公民館 日時：2018年7月31日（火）10:00～13:00

参加者：塩浜小女子バスケットボールチーム（児童13名、保護者9名）

○第2回：南行徳保健センター 日時：2018年8月30日（木）10:15～13:00

参加者：女子ミニバスケットレッツ（児童15名、コーチ・父母5名）

- ・参加者は、食べ物に興味を持ち、親子のふれあいを通して料理を作る楽しさと食べることの大切さを学んだ。
- ・食育による栄養バランスや生活習慣病の予防も学んだ。

[3]健康の推進に関わる開発・企画調査ならびに人的貢献に係る事業

①健康都市連合日本支部加盟促進

- ・日本支部総会での協議事項に基づき「健康都市連合（日本支部）」案内冊子を作成。10月17日に開催された千葉市長会役員会で千葉理事長が参加首長に配布し、加盟案内を行った。
- ・梶本常任理事経由で大城八幡浜市長（日本支部長）に働きかけ、愛媛県、高知県、香川県、徳島県の自治体に加盟を案内した。

②日本支部との協働

- ・日本支部広報部会海外担当として、大会プログラムを英訳した。

[4]健康の推進に関する印刷物、出版物等の編集、発行及び出版に係る事業

①「ヘルシーパートナーズ」誌の発行

- ・健康ボランティアの生きがいづくり、SDGsの「目標17：パートナーシップの推進」、協力会員（法人、個人）並びに健康都市連合日本支部加盟促進を目的に、年2回（9月、3月）発行した。

②公式Webサイトと「ヘルシーパートナーズ」Webサイトの運営

- ・上記Webサイトにより、国内外の幅広い人々に情報を発信した。

③SDGsと健康都市セミナーの企画・運営

- ・SDGsと健康都市の啓発を図るとともに、自治体、NPO、研究機関、企業とのパートナーシップ構築を行った。

A. 第1回SDGsと健康都市セミナー

テーマ：自治体と企業のパートナーシップが生み出すまちづくりの社会イノベーション

開催日時：2018年5月16日（水）15:00～18:00 参加者：120名

会場：イトーキ東京イノベーションセンターSYNQA

基調講演：蟹江憲史氏（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

事例報告：秋山浩保氏（千葉県柏市長）

似内志朗氏（日本郵政不動産株式会社プロジェクト推進部長）

コーディネーター：中村桂子氏（東京医科歯科大学大学院教授）

主催：認定NPO法人健康都市活動支援機構 後援：健康都市連合、健康都市連合日本支部

B. 第2回SDGsと健康都市セミナー

テーマ：地方創生の新ビジョン

開催日時：2018年11月2日（金）13:00～16:30 会場：柏商工会議所 参加者：60名

基調講演：笹谷秀光氏（株式会社伊藤園顧問）

事例報告：水野義則氏（愛知県尾張旭市前市長）、秋山浩保氏（千葉県柏市長）

実践講座：岩堀幸司氏（NPO医療施設近代化センター常任理事）

主催：認定NPO法人健康都市活動支援機構

後援：健康都市連合、健康都市連合日本支部、千葉県市長会、柏市

C. 第3回SDGsと健康都市セミナー

テーマ：健康寿命の延伸と自治体SDGsの最先端

開催日時：2019年1月24日（木）13:00～14:30 参加者：120名

会場：東京ビッグサイト会議棟

講演①：中村桂子氏（東京医科歯科大学大学院教授）

講演②：藤岡雅美氏（厚生労働省健康局健康課課長補佐）

講演③：野村晋氏（岡山市保健福祉局次長）

松岡克朗氏（岡山市保健福祉局保健福祉企画総務課）

主催：UBMジャパン株式会社 企画協力：認定NPO法人健康都市活動支援機構